


イニシアチブ・外部評価

参加しているイニシアチブ

イニシアチブ・団体名	活動内容
気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)	<p>2021年10月にTCFDの提言への賛同を表明しました。シナリオ分析では、炭素税・物理リスク・農作物需要を含めた気象関連リスクと機会について評価を行い、評価結果を基に各種施策を推進しています。</p>  <p>PDF TCFD 提言に基づく情報開示</p>
RE100	<p>大塚ホールディングスは、事業の使用電力を100%再生可能エネルギーで賄うことを目指す国際的なイニシアチブRE100に賛同し、2022年4月に加盟しました。</p> 
気候変動イニシアチブ (JCI)	<p>大塚ホールディングスは「気候変動イニシアチブ (Japan Climate Initiative)」の宣言、「脱炭素化をめざす世界の最前線に日本から参加する」に賛同し、さまざまな活動に参加しています。</p> 
Science Based Targets イニシアチブ (SBTi)	<p>大塚製薬、大鵬薬品は、温室効果ガス削減目標について、SBTiイニシアチブから認定を取得しました。</p> <p>* UNGC、世界資源研究所 (WRI)、世界自然保護基金 (WWF) による国際的なイニシアチブ。パリ協定が目指す世界の平均気温上昇を「2℃未満に抑える」の達成に向け、科学的根拠に基づく削減シナリオと整合した企業のCO₂排出削減目標を認定</p> 

外部評価

ESG 外部評価

CDP	<p>CDP 気候変動において最高評価の「Aリスト」に選定</p> <p>英国を拠点とし、気候変動などの環境分野に取り組む国際 NGO です。世界の主要な企業・都市に対して、気候変動や水管理等にどのように取り組んでいるかについて情報開示を求め、調査・評価を実施しています。大塚ホールディングスは、2023年気候変動で最高評価の「Aリスト」、水セキュリティで「A-」認定を取得しました。</p> 
-----	---

環境に関する ESG インデックスへの組み入れ状況

FTSE Blossom Japan Index	<p>英国の FTSE Russell 社による指数。ESG の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映した ESG 投資インデックス。大塚ホールディングスは 2023 年より選定されています。</p> 
FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	<p>英国の FTSE Russell 社による指数。各セクターにおいて相対的に、ESG の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映した ESG 投資インデックス。大塚ホールディングスは 2022 年から選定されています。</p> 
MSCI 日本株 ESG セレクト リーダーズ指数	<p>アメリカの MSCI 社による指数。MSCI 日本株 IMI 指数における構成銘柄の中から、業種内において相対的に優れた ESG 評価の銘柄を対象としたインデックス。大塚ホールディングスは 2024 年から選定されています。</p> <p>2024 CONSTITUENT MSCI Nihonkabu ESG Select Leaders Index</p>
S&P/JPX カーボン エフィシエント指数	<p>東証株価指数 (TOPIX) を構成する銘柄を対象範囲とし、環境情報の開示状況、炭素効率性 (売上高当たり炭素排出量) の水準に着目して、構成銘柄の組入比率を決定する株価指数。世界最大級の年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) が新たに選定した ESG 投資のための株式指数で、大塚ホールディングスは 2018 年から採用されています。</p>  <p>S&P/JPX カーボン エフィシエント 指数</p>